板一中　小中一貫学びのエリア（板二小・板六小・板七小・板一中）

板二だより

令和7年度5月号
令和7年4月30日

板二小ホームページ　QR

学校情報化優良校・国連ユネスコスクール認定校
板橋区教育委員会研究奨励校
東京都小学校教科担任制等推進モデル校

板橋区立板橋第二小学校
校長　小澤　裕行

新緑の季節を迎えました

校長　小澤　裕行

新学期が始まり、約1か月が過ぎようとしています。明日からは早くも5月です。新しい学年がスタートして、子供たちは少しずつ新しい環境下での学校の生活に慣れ、それぞれの学年の児童が1学年進級した覚悟と決意、目標をもって日々の学びを楽しみながら学校生活を過ごしています。本校は2学年を除いて単学級です。クラス替えがないので子供たちのメンバーは変わりませんが、担任が全学級変わったことで、新たな気持ちで新学年を迎えたことと思います。

とにかくこの1か月、すばらしいと感じたことは、全校児童が「凡事徹底」を意識して行動しているところです。その代表的なものが挨拶です。1年生を含め、①自分から②相手の目を見て③聞こえる声で、挨拶をしています。担任の先生だけでなく、主事さんにも、受付員さんにも、スクールガードの方々にも欠かさず行っています。板二小の子供たちの素晴らしさは、毎日接している人間よりも、はじめて接した人の方がより深く感じます。新しく転入してきた教員や、はじめて本校を訪れた人たちが、揃って「すごいですね。他校では一部の子供たちだけが一生懸命に挨拶をしたり、担任の先生に対してだけ一生懸命に挨拶をしたりするのだけど、板二小では‥‥‥」と。スタートした1か月は、まずは順調にどの子も過ごしています。

さて、先週の土曜日は、本年度初めての土曜学校公開でした。今年はいろいろな場面を見ていただきたく、1年生を迎える会、授業、そして引き渡し訓練を計画しました。たくさんの保護者の方々や地域の方々にご参観いただきましてありがとうございます。1年生を迎える会は、会場の関係で譲り合いながら見ていただくことになりました。別教室でオンラインで見ていただくことになった方もいらっしゃったかと思います。ご理解・ご協力ありがとうございました。5月は、平日授業公開、放課後学習教室、離任式、交通安全教室、校外学習、5年生の宿泊学習と様々な取り組みがあります。子供たちが教室外で学ぶこともあり、良い機会だと思っています。

４月は新しい年度が始まったばかりで、一般的には子供たちは学校に慣れたり、クラスに慣れたり、担任に慣れたりするので精一杯です。ですから毎日緊張しながら学校生活を過ごしていたのではないかと思います。５月は緊張感が和らぐ代わりに、友達同士の関わり方で、４月には見られなかった変化が見られてきます。そのようなことも考慮して、本校ではこの時期に担任と保護者の方が、子供たちの様子や状況を伝え合い情報を共有する場を設けています。具体的には5月下旬に個人面談を計画しています。学校と家庭で連携し、それぞれの立場で子供たち一人一人のより良い成長のために何ができるのか等話し合う場としていただければと思います。

最後に学校では体調を崩す子供たちが増えています。楽しい連休もあります。ご家庭での健康管理をよろしくお願いいたします。